

つながりかたガイド

本書では、WB7000H2を親機、WL11C2を子機と呼びます。取扱説明書 P~ は本商品の取扱説明書をご覧ください。

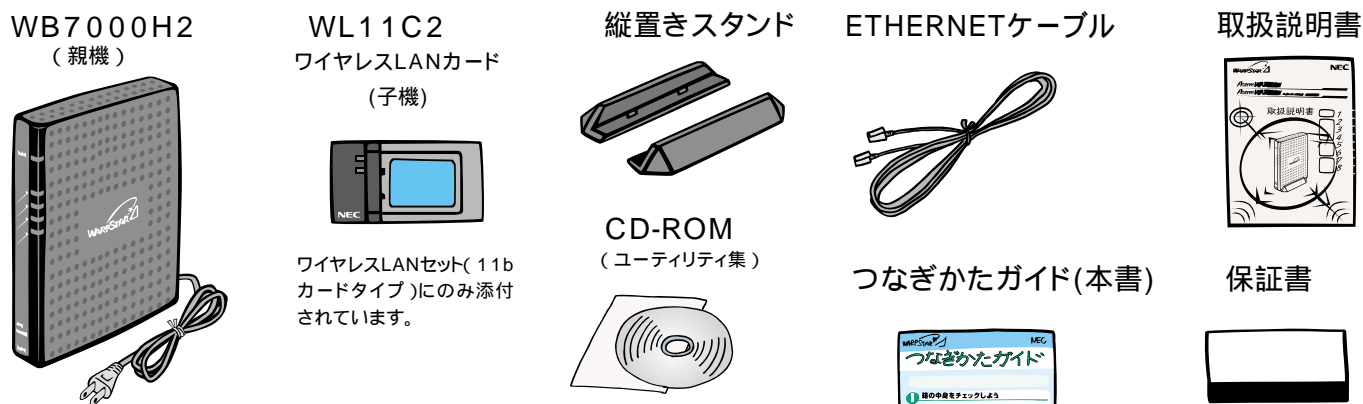
Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Netscape®は米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。
Mac、Macintoshは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
JavaScript®は米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2003, © NEC AccessTechnica, Ltd. 2003

この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

1 箱の中身をチェックしよう

不足しているものがありましたら、お買い上げいただいた販売店にご連絡ください。



2 回線契約とプロバイダを確認しよう

本商品をお使いの前にあらかじめ回線契約とプロバイダの契約を済ませておいてください。本商品の設定に必要な情報を契約時に入手した接続情報の書類で確認してください。

回線の契約

ADSL接続の場合

ADSL接続事業者 / プロバイダとの契約 (フレッツ・ADSL、アッカ・ネットワークス、イーアクセス、Yahoo!BB!など)

- ADSL接続のためのプロバイダからの接続ユーザー名 / 接続パスワード (PPPoE接続サービスの場合) あるいは、IPアドレスなどの設定情報 (固定IPサービスの場合)

CATV接続の場合

CATV接続事業者との契約

- IPアドレスなどの設定情報

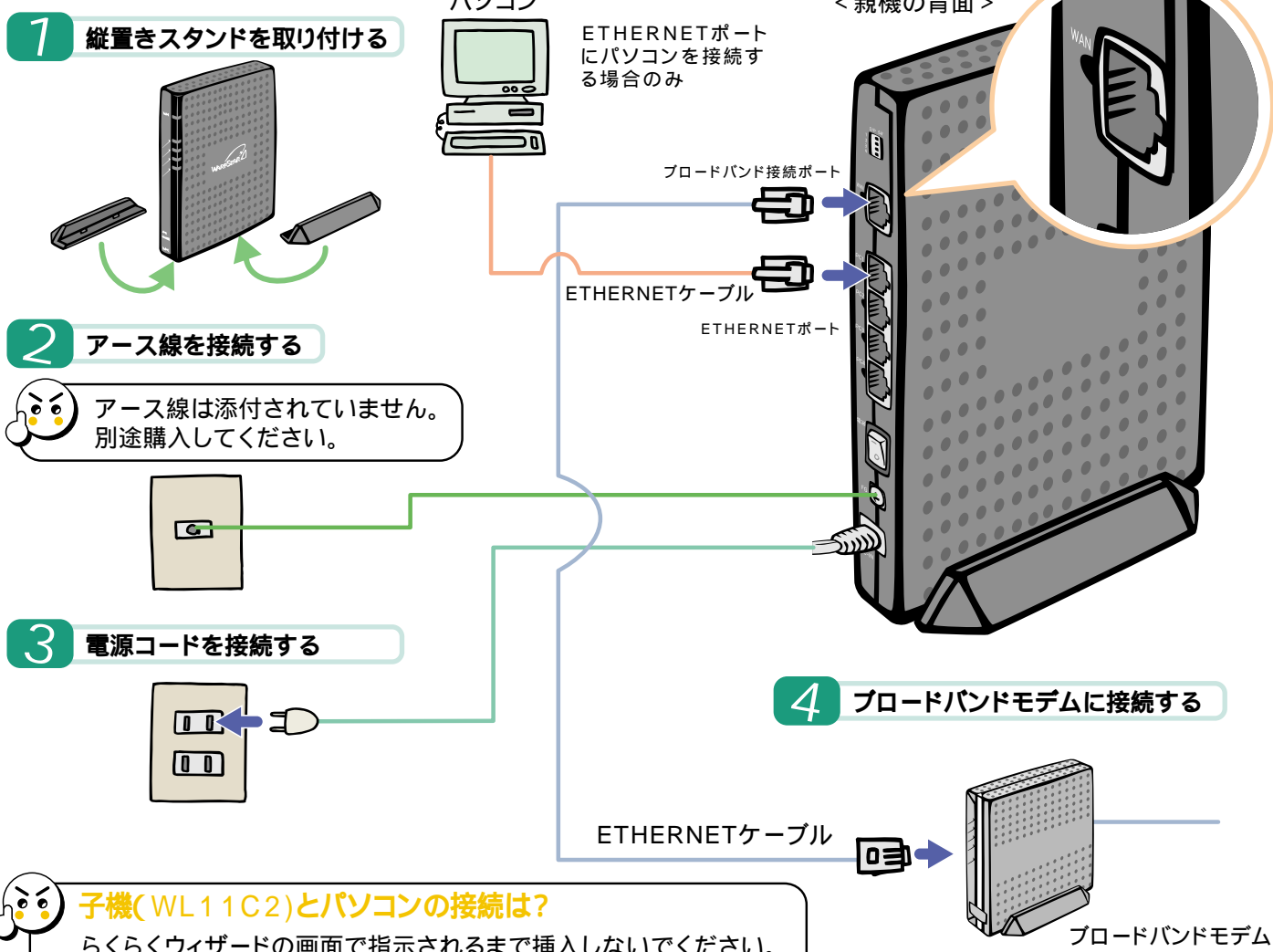
FTTH接続の場合

FTTH接続事業者との契約 本商品の設定に必要な情報を契約時に入手した接続情報の書類で確認してください。

- 接続ユーザー名 / 接続パスワード (PPPoE接続サービスの場合)
- IP接続サービスのためのIPアドレスなどの設定情報

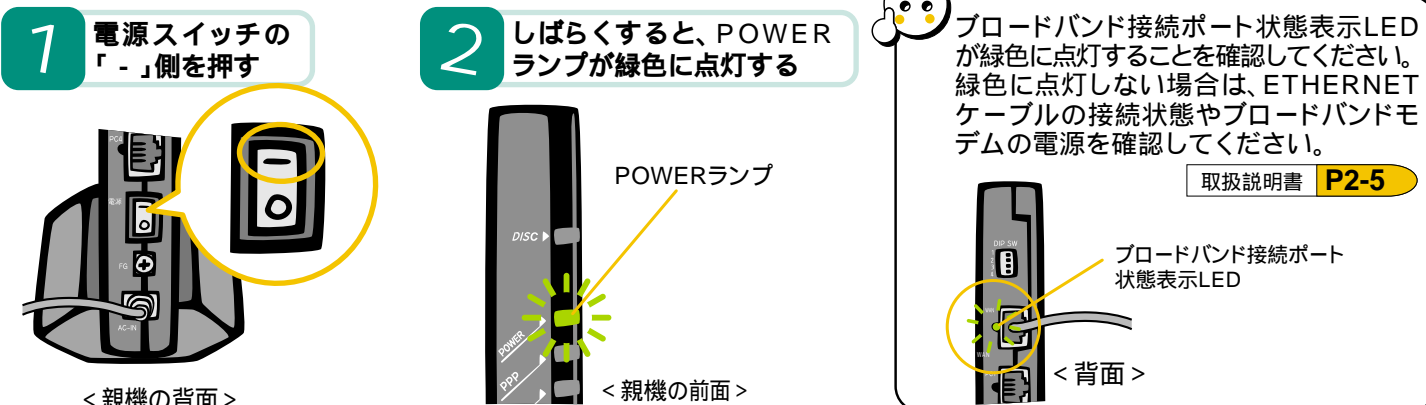
ブロードバンドモデム / 回線終端装置は別途ご用意ください。

3 接続しよう



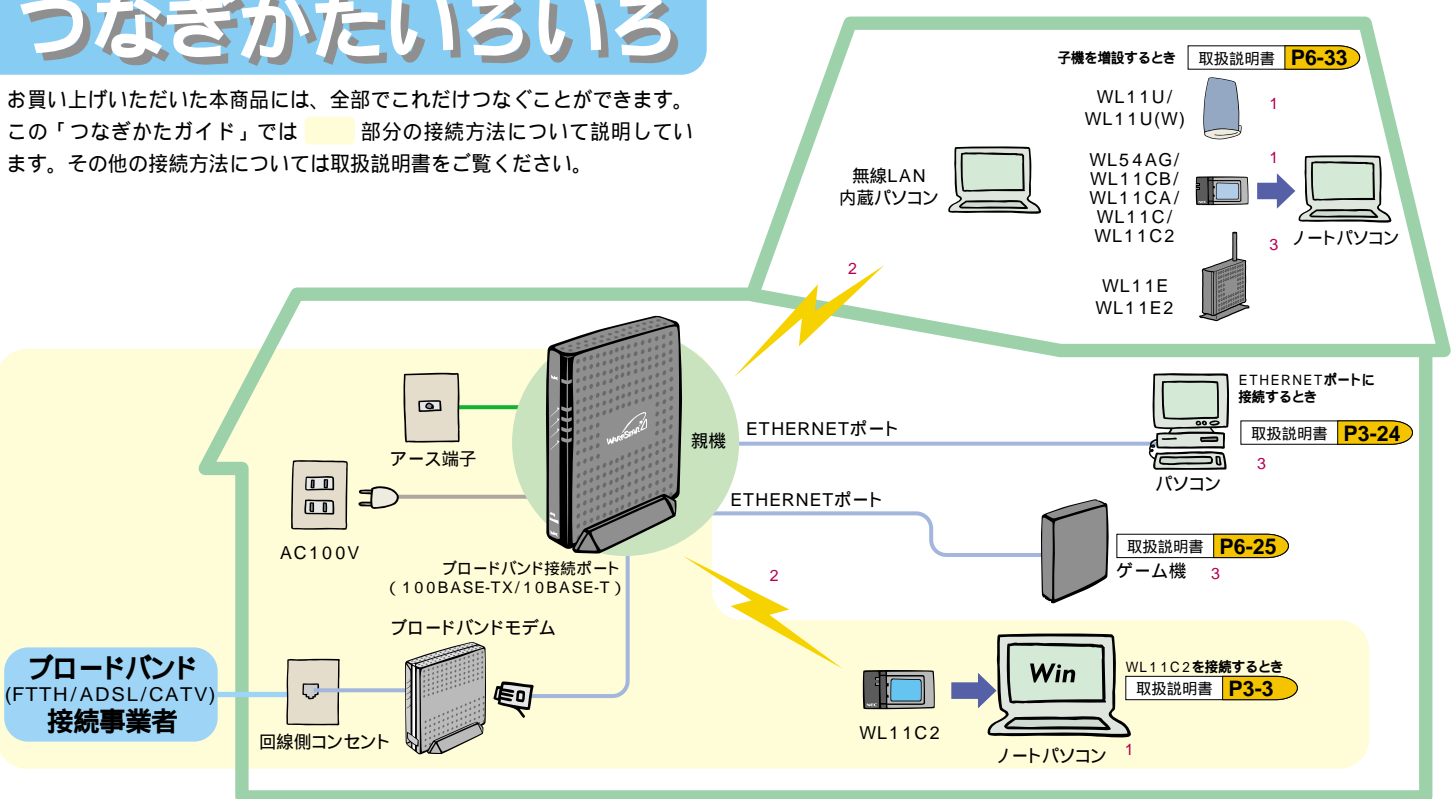
子機(WL11C2)とパソコンの接続は? らくらくウィザードの画面で指示されるまで挿入しないでください。誤って接続した場合、パソコンにウィザード画面が出ていますので「キャンセル」をクリックしてください。取扱説明書 P3-3

4 電源を入れよう



つながりかたいろいろ

お買い上げいただいた本商品には、全部でこれだけつなぐことができます。この「つながりかたガイド」では、一部の接続方法について説明しています。その他の接続方法については取扱説明書をご覧ください。



接続できるパソコンは全部で32台までです。10台以下のご使用を推奨します。1 子機の対応OSについては、カタログおよび子機の取扱説明書をご覧ください。2 親機からWL11C2に電波が届くのは、見通し350m(11Mbps)～180m(1Mbps)までです(環境により異なります)。電波状態が悪いときは、別売のワイヤレスLAN外部アンテナ(PA-WL/ANT1)を使用してください。ただし、周囲の電波状況や壁の構造(鉄筋、防音壁、断熱壁)などにより、改善状況は異なります。3 LANポートを装備していること

5 インストールの前に確認しよう

パソコンの準備

LANポートの準備

子機から無線で接続する場合は、PCカードTYPEII準拠のカードスロットが装備されていることを確認してください。ETHERNETポートで接続する場合は、パソコンにLANポートが必要です。装備されていない場合は、市販のLANカード/LANボードを購入して、LANポートが使用できるよう設定しておいてください。

パソコンのネットワークの確認

本商品を設定する際は、パソコンのネットワークの設定が「IPアドレスを自動的に取得する」、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」になっている必要があります。確認のしかた 取扱説明書 P1-17

ファイアウォールソフトの停止

本商品設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトは一旦停止してください。停止しない(起動したまま)と本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。(パソコンによっては、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトがあらかじめインストールされている場合があります。)

プロバイダから配布された接続ツールを停止

プロバイダから配布されるPPPoEなどの接続ツールを停止しておいてください。

WWWブラウザの設定

WWWブラウザ(Internet Explorer等)をLANの設定(ダイヤルしない)にしておいてください。取扱説明書 P1-22

またJavaScript®を有効にする設定にしておいてください。取扱説明書 P1-23

設定方法を選ぶ

本商品の設定は次の2通りの方法で行えます。本書では、「らくらくウィザード」での設定方法を説明しています。ご使用の環境に合わせて、それぞれの方法で設定を行ってください。

らくらくウィザードで設定する

本商品の初期購入時の基本設定をするユーティリティです。ワイヤレスLANカードなど子機を接続する場合のドライバーのインストールを行った後、インターネット接続のための設定を簡単に行うことができます。→ 6へ

クイック設定Webで設定する

WWWブラウザのWeb画面で、ドライバーのインストール以外の本商品のすべての設定が行えます。ゲーム機やMacintoshパソコンなどからご使用になる場合は、必ずクイック設定Webで設定してください。取扱説明書 P4-1

子機(WL11C2)は、以下のOSでご使用になれます。
・Windows® XP/2000 Professional/Me/98SE (日本語版)

クイック設定Webアドレス (http://web.setup/) 以下のWWWブラウザでご使用になれます。
Windows® XP/2000 Professional/Me/98SE/98の場合
Microsoft® Internet Explorer Ver.5.5以上に対応 / Netscape® Ver.6.1以上に対応
Mac OS X/9.x/8.6の場合
Microsoft® Internet Explorer Ver.5.0以上に対応 / Netscape® Ver.6.0.1以上に対応
NetFront for PC (株式会社ACCESS X) PlayStation®2 対応WWWブラウザ
※基本設定のみ

6 らくらくウィザードのインストール

本商品を設定するためのユーティリティ「らくらくウィザード」をパソコンにインストールします。ここではWindows® XPの場合を例に説明しています。取扱説明書 P3-1

Windows® XPの場合

- 1 Windows®を起動する
- 2 添付のCD-ROM (ユーティリティ集) をCD-ROMドライブにセットする
メニュー画面が表示されます。メニューが表示されないときは 取扱説明書 P3-6
- 3 [WARPSTARユーティリティのインストール] をクリックする
- 4 [次へ] をクリックする
- 5 [次へ] をクリックする
- 6 画面の同意書を読み、同意できる場合は [次へ] をクリックする
- 7 [すべて] を選択し、[次へ] をクリックする
- 8 表示されたインストール先へインストールする場合は [次へ] をクリックする
インストール先を変更する場合は [参照] をクリックして変更してください。
- 9 [はい] をクリックする
インストールが開始されます。
- 10 [はい] をクリックする
- 11 [READMEの表示] にチェックが入っている (☑) ことを確認し、[完了] をクリックする
- 12 READMEをよく読み、[README] 画面を閉じる
インストールが完了し、らくらくウィザードが起動します。
- 13 メニュー画面の [終了] をクリックする

裏面につづく

7 らくらくウィザードで設定する

ここではWindows[®] XPのパソコンに子機 (WL11C2) を接続してご使用になる場合を例に説明しています。親機のETHERNETポートや他のOSに接続する場合などは取扱説明書をご覧ください。 ETHERNETポートの場合 [取扱説明書 P3-24](#)

STEP1. WARPSTARの接続方法の確認

- 1 らくらくウィザードを起動する
④でらくらくウィザードをインストールした直後は自動的に起動されています。
- 2 [次へ]をクリックする
- 3 [インストール時の設定]の[Step1 WARPSTARの接続方法の確認]をクリックし、接続方法を確認する
ここでは⑤で、すでに接続が完了しているため[Step2 ドライバのインストールや接続確認]に進みます。

STEP2. ドライバのインストールや接続確認 子機 (WL11C2) の場合

手順5までは子機 (WL11C2) をパソコンのカードスロットに取り付けなくても大丈夫です。

- 1 [インストール時の設定]の[Step2 ドライバのインストールや接続確認]をクリックする
- 2 [ワイヤレスLAN (カード) で接続]を選択し、[次へ]をクリックする
- 3 [WL11C2]を選択して[次へ]をクリックする
- 4 [実行]をクリックする
- 5 次の画面が表示されたら、子機 (WL11C2) をパソコンに取り付ける
子機を取り付けるパソコンのPCカードスロットに子機を取り付けます。コネクタの向きに注意して、しっかりと奥まで差し込んでください。
- 6 [実行]をクリックする
- 7 接続する親機のネットワーク名をクリックし、[次へ]をクリックする
工場出荷時のネットワーク名 (ESS-ID) は、「WARPSTAR-XXXXXX」(XXXXXXは、親機の側面に記載されているMACアドレスの下6桁)です。親機のネットワーク名が表示されない場合は、[新規登録]を選択し、手順8の画面で[ネットワーク名 (ESS-ID)]の欄に直接ネットワーク名を入力してください。
- 8 次の画面で、親機の設定に合わせて無線LANカードの設定を行い、[次へ]をクリックする
親機に暗号化の設定がされていない場合は、親機の設定も同時に切り替えるを選択して、親機も同時に無線動作モードや暗号化の設定ができます。
- 9 設定内容を確認し、[登録]をクリックする
- 10 次の画面が表示された場合は、親機に設定した管理者パスワードを入力し、[OK]をクリックする
親機に管理者パスワードを登録していない場合や、子機のみ設定する場合は表示されません。手順11に進みます
- 11 [設定終了]をクリックする
- 12 らくらくウィザード画面に戻り、Step 2に⑥がつくことを確認する

ドライバーが自動的にインストールされます。
ドライバーをアンインストールしたいときは [取扱説明書 P3-14](#)
あとで子機を取りはずしたいときは [取扱説明書 P3-12](#)

こんなときには
次の画面に⑧が表示されたときは、親機との通信が確立できていません。取扱説明書を参照してください。 [取扱説明書 P3-13](#)

Step 2が完了すると以降の設定をクイック設定Webで行うこともできます。 [取扱説明書 P4-1](#)

STEP3. WARPSTARのインターネット接続基本設定

ここでは、ADSL回線に接続する場合を説明しています。他のブロードバンド回線に接続する場合は下記の表を参照してください。 [取扱説明書 P3-17](#)

接続事業者 (例)	親機の動作モード	
FTTHの場合	NTT東日本/西日本 Bフレッツ	PPPoEモード
	東京電力 TEPCOひかり	ローカルルータモード
	ケイ・オプティコム eoホームファイバー	ローカルルータモード
有線ブロードネットワークス (IP接続で接続する事業者の場合)		ローカルルータモード
ADSL接続の場合	NTT東日本/西日本 フレッツ・ADSL 1	PPPoEモード
	イー・アクセス/アツカ・ネットワークス/その他のADSL事業者 2	ローカルルータモード 3
	Yahoo! BB	ローカルルータモード
CATV接続の場合	CATV接続の場合	ローカルルータモード

- 1 「インストール時の設定」の[Step3 WARPSTARのインターネット接続基本設定]をクリックする
- 2 セキュリティの設定を入力し、[次へ]をクリックする
- 3 利用している接続回線を選択し、[次へ]をクリックする
- 4 利用している接続事業者を選択し、[次へ]をクリックする
- 5 表示される画面にあわせて、インターネット接続に必要な情報を入力し、[次へ]をクリックする
- 6 設定内容を確認し、[実行]をクリックする
親機の設定が自動的に行われ、親機が再起動します。
- 7 PPPoEモードの場合 [設定終了]をクリックする
らくらくウィザードのメニュー画面に戻ります。
- 8 らくらくウィザードのメニュー画面のStep 3に⑥がつくことを確認する

画面はADSL接続の場合の例です。
画面にお使いの接続事業者が表示されていない場合は、[その他]を選択し、[次へ]をクリックします。

[その他]を選択し、[次へ]をクリックした場合
ご使用の環境に合わせて動作モードを選択し、[次へ]をクリックする

[NTT東日本/NTT西日本フレッツADSL]を選択し、[次へ]をクリックした場合
この画面が表示された場合は、ADSLモデムの種類を確認してください。

基本設定ウィザード
PPPoEモードには必ずパスワードを設定する必要があります。この画面でパスワードを設定してください。

ブリッジタイプのADSLモデムの場合は、[はい]をクリックします。
ルータタイプのADSLモデムの場合は、[いいえ]をクリックし、ローカルルータモードに設定してください。

ローカルルータモード接続の場合
次の画面が表示されるのでOKをクリックし、WAN側IPアドレスの欄にIPアドレスが表示されていることを確認して、[設定終了]をクリックする

基本設定ウィザード
WARPSTARケーブルを正しい接続にできない場合は、正しい接続方法を確認してから再接続してください。

セキュリティの設定を入力する
1.[管理者用パスワード]にパスワードを入力します。パスワードには任意の半角英数字6文字まで入力できます。
管理者用パスワードは、あとで親機を設定する際に必要となりますので控えておいてください。
管理者用パスワード控え：
2.[装置名] (親機の名称) を変更したい場合は入力します。通常は、お買い上げ時の設定のままです。

利用している接続回線を選択し、[次へ]をクリックする
CATV接続、LAN接続を選択し、[次へ]をクリックした場合は手順5へ進みます。

表示される画面にあわせて、インターネット接続に必要な情報を入力し、[次へ]をクリックする

PPPoEモードの場合
「利用するプロバイダの情報を入力します」画面が表示されます。

ローカルルータモードの場合
「インターネット接続に必要な基本情報を設定します」画面が表示されます。ご加入の接続事業者の案内に従って入力してください。接続事業者の案内に何も記載されていない場合は何も設定する必要はありません。

DHCPクライアント機能
WAN側のIPアドレスを自動で取得する場合は[WAN側をDHCPクライアントとして扱う]にチェック (☑) します。接続事業者から固定のIPアドレスを指定されている場合はチェックをはずしてください。

IPアドレス/ネットマスク
接続事業者から固定IPアドレスを指定されている場合は、そのIPアドレス、ネットマスクを入力します。WAN側をDHCPクライアントとして使用する場合は特に指定する必要はありません。

ゲートウェイアドレス
接続事業者からゲートウェイアドレスを指定されている場合は、そのアドレスを入力します。特に指定されていない場合は空欄のままです。

プライマリ/セカンダリDNS
サーバから自動で取得する場合は、[サーバから自動取得した値を使用する]にチェック (☑) します。接続事業者からDNSサーバアドレスを指定されている場合は、その名前を入力します。

ドメイン名/ホスト名
接続事業者からドメイン名、ホスト名を指定されている場合は、その名前を入力します。接続事業者から指定がない場合は空欄のままです。

画面はローカルルータモードの例です。

らくらくウィザードを終了するときは、[ウィザード終了]をクリックする

WAN側IPアドレスの欄が空欄または「0.0.0.0」の場合は、ブロードバンドモデム (ADSLモデム/CATVモデム) と正しく接続されていません。②ローカルルータモードでWAN側IPアドレスが正しく接続されていない場合、をご覧ください。 [取扱説明書 P3-23](#)

8 インターネットに接続しよう

- 1 WWWブラウザ (Internet Explorer等) のアプリケーションを起動する
 - 2 外部のホームページを開く (例) ホームページAtermStation : <http://121ware.com/aterm/>
- インターネットに接続できないときは** [取扱説明書 P7-10](#) **CD-ROM お困りのときは** [取扱説明書 P8-7](#)
- 暗号化などのセキュリティの設定をおすすめします。詳しくは取扱説明書を参照してください。 [取扱説明書 P6-2](#)

お困りのときは 本商品取扱説明書 [お困りのときは] や添付CD-ROMの電子マニュアル [お困りのときは] を参照してください。本商品の機能や取り扱い方法などのお問い合わせ先については取扱説明書を参照してください。 [取扱説明書 P8-7](#)

つながりかたガイド

本書では、WB7000H2を親機、WL11E2を子機と呼びます。親機取扱説明書 P~ はWB7000H2(親機)の取扱説明書をご覧ください。子機取扱説明書 P~ はWL11E2(子機)の取扱説明書をご覧ください。

添付CD-ROMを開封する前に親機取扱説明書に記載されている「ソフトウェアのご使用条件」を必ずお読みください。

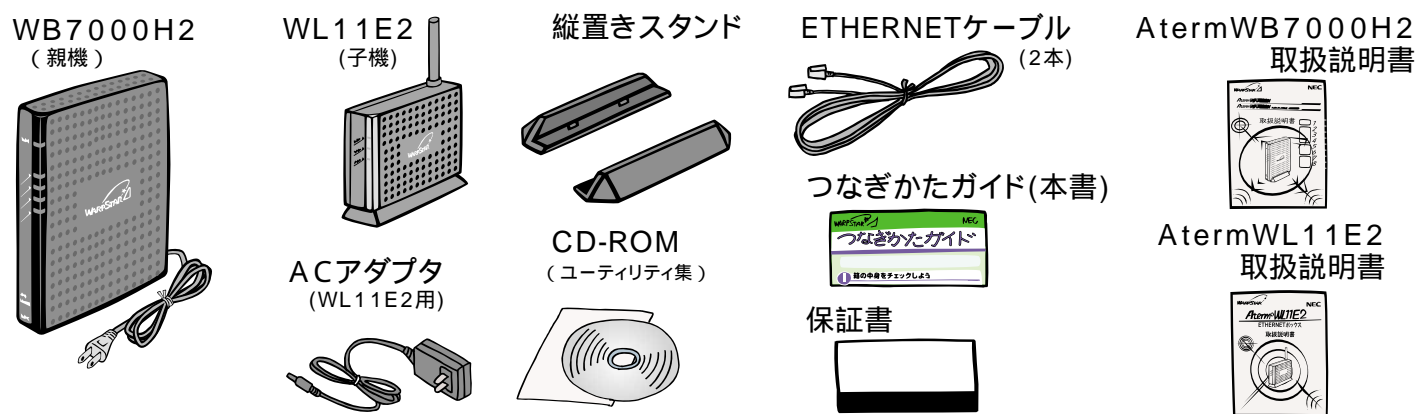
Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Netscape®は米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。
Mac, Macintosh は米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
JavaScript®は米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2003, © NEC AccessTechnica, Ltd. 2003

この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

1 箱の中身をチェックしよう

不足しているものがありませんか、お買い上げいただいた販売店にご連絡ください。



2 回線契約とプロバイダを確認しよう

本商品をお使いの前にあらかじめ回線契約とプロバイダの契約を済ませておいてください。本商品の設定に必要な情報を契約時に入手した接続情報の書類で確認してください。

回線の契約

ADSL接続の場合

ADSL接続事業者 / プロバイダとの契約 (フレッツ・ADSL、アッカ・ネットワークス、イーアクセス、YahooBBなど)

- ADSL接続のためのプロバイダからの接続ユーザー名 / 接続パスワード (PPPoE接続サービスの場合) あるいは、IPアドレスなどの設定情報 (固定IPサービスの場合)

CATV接続の場合

CATV接続事業者との契約

- IPアドレスなどの設定情報

FTTH接続の場合

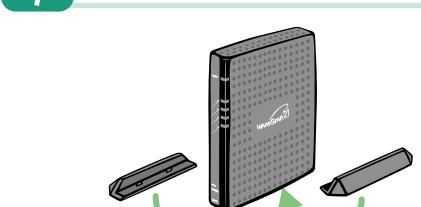
FTTH接続事業者との契約 本商品の設定に必要な情報を契約時に入手した接続情報の書類で確認してください。

- 接続ユーザー名 / 接続パスワード (PPPoE接続サービスの場合)
- IP接続サービスのためのIPアドレスなどの設定情報

ブロードバンドモデム / 回線終端装置は別途ご用意ください。

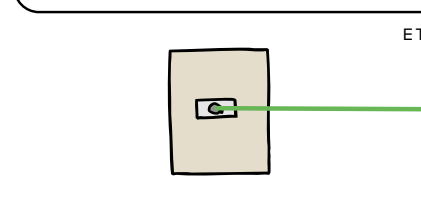
3 親機を接続しよう

1 縦置きスタンドを取り付ける

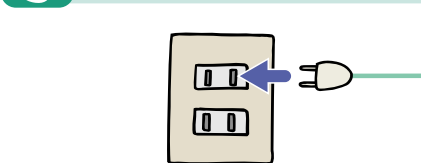


2 アース線を接続する

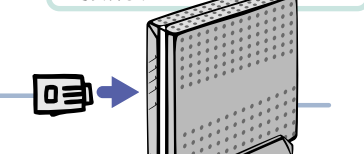
アース線は添付されていません。別途購入してください。



3 電源コードを接続する



4 ブロードバンドモデムに接続する



4 親機の電源を入れよう

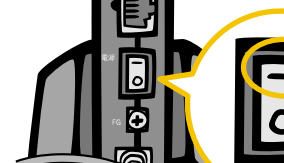
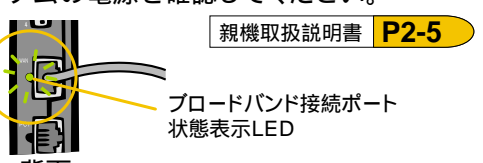
1 電源スイッチの「-」側を押す



2 しばらくすると、POWERランプが緑色に点灯する



ブロードバンド接続ポート状態表示LEDが緑色に点灯することを確認してください。緑色に点灯しない場合は、ETHERNETケーブルの接続状態やブロードバンドモデムの電源を確認してください。

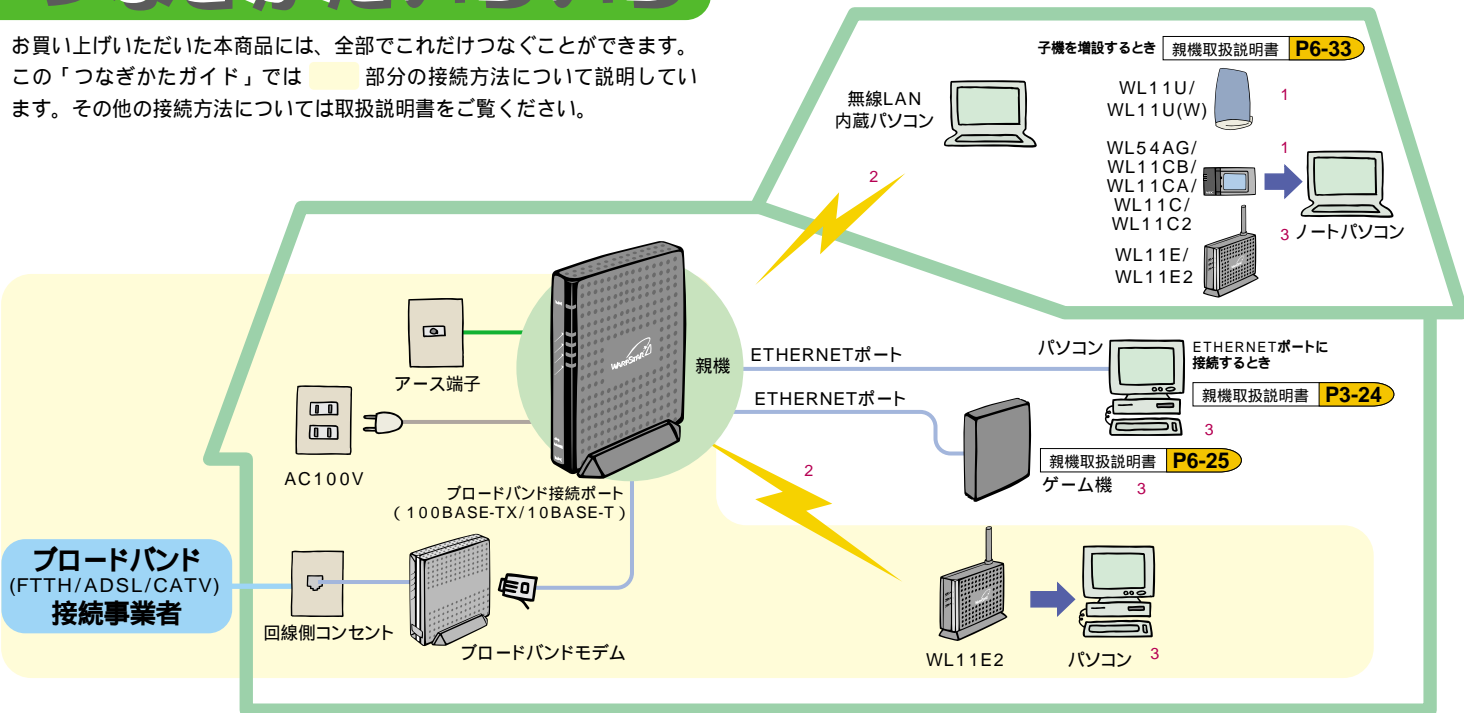


<親機の背面>

<親機の前面>

つながりかたいろいろ

お買い上げいただいた本商品には、全部でこれだけつなぐことができます。この「つながりかたガイド」では、一部の接続方法について説明しています。その他の接続方法については取扱説明書をご覧ください。



接続できるパソコンは全部で32台までです。10台以下のご使用を推奨します。

WB7000H2はワイヤレスLAN外部アンテナ (PA-WL/ANT1) を接続することができます。ただし、周囲の電波状況や壁の構造 (鉄筋、防音壁、耐火壁) などにより、改善状況は異なります。防音壁、耐火壁などにより改善状況は異なります。

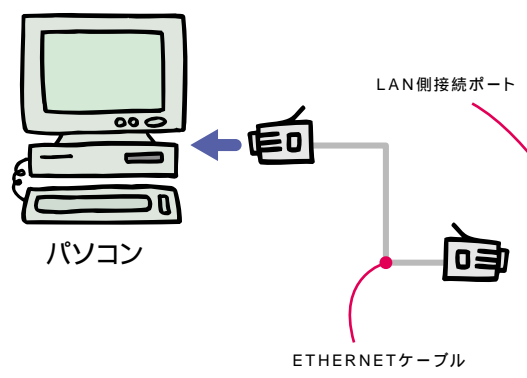
1 子機の対応OSについては、カタログおよび各子機の取扱説明書をご覧ください。

2 親機からワイヤレス子機 (WL11E2など) に電波が届くのは、[見通し] 50m (11Mbps) ~ 180m (1Mbps) までです (環境により変わります)。電波状態が悪いときは、別売のワイヤレスLAN外部アンテナ (PA-WL/ANT1) をご使用ください。ただし、周囲の電波状況や壁の構造 (鉄筋、防音壁、耐火壁) などにより、改善状況は異なります。

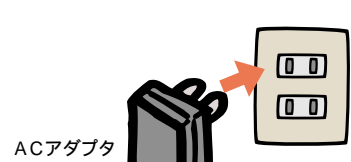
3 接続するパソコン/ゲーム機はLANポートを装備していること

5 WL11E2(子機)を接続しよう

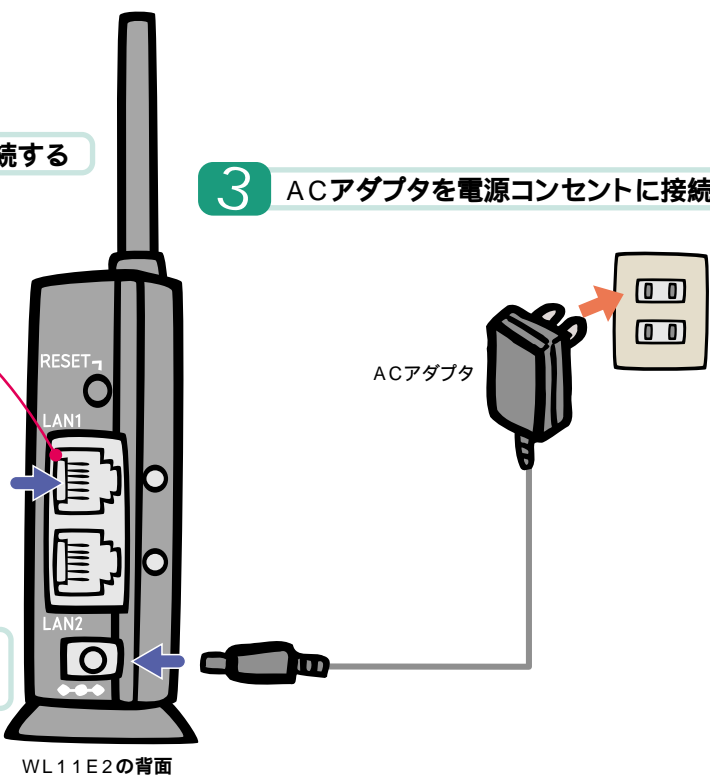
1 WL11E2(子機)とパソコン/ゲーム機などを接続する



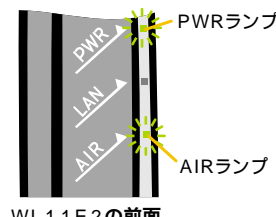
3 ACアダプタを電源コンセントに接続する



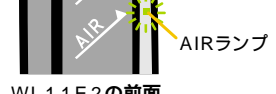
2 ACアダプタをWL11E2(子機)に接続する



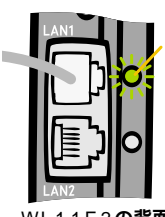
4 PWRランプが緑点灯することを確認する



6 AIRランプが緑点灯することを確認する



5 背面のLAN側接続ポート状態表示LEDが緑点灯することを確認する



PWRランプ / 背面のLAN側接続ポート状態表示LEDが緑点灯しないときは?

WL11E2の電源が入っているか、ETHERNETケーブルが正しく接続されているか確認してください。

AIRランプが緑点灯しないときは?

- ・親機との無線状態がよくありません。親機と子機を近づけてみてください。
- ・AIRランプが消灯しているときは、親機との通信ができていません。誤って初期化した可能性があります。本書の裏面に記載されている「ご利用上の注意」を参照して、再度設定してください。

6 インストールの前に確認しよう

パソコンの準備

- LANポートの準備
親機のETHERNETポートまたは子機のLAN側接続ポートで接続する場合は、パソコンにLANポートが必要です。装備されていない場合は、市販のLANカード/LANボードを購入して、LANポートが使用できるよう設定しておいてください。
- パソコンのネットワークの確認
本商品を設定する際は、パソコンのネットワークの設定が「IPアドレスを自動的に取得する」「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」になっている必要があります。確認のしかた 親機取扱説明書 P1-17
- ファイアウォールソフトの停止
本商品設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトは一旦停止してください。停止しない(起動したまま)と本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。(パソコンによっては、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトがあらかじめインストールされている場合があります。)
- プロバイダから配布された接続ツールを停止
プロバイダから配布されるPPPoEなどの接続ツールを停止しておいてください。
- WWWブラウザの設定
WWWブラウザ (Internet Explorer等) をLANの設定 (ダイヤルしない) にしておいてください。親機取扱説明書 P1-22
またJavaScript®を有効にする設定にしておいてください。親機取扱説明書 P1-23

親機の設定方法を選ぶ

本商品の設定は次の2通りの方法で行えます。本書では、「らくらくウィザード」での設定方法を説明しています。ご使用の環境に合わせて、それぞれの方法で設定を行ってください。

らくらくウィザードで設定する

本商品の初期購入時の基本設定をするユーティリティです。インターネット接続のための設定を行ったり、ワイヤレスLANカードなど子機を増設する場合のドライバのインストールを簡単に行うことができます。 → 7へ

クイック設定Webで設定する

WWWブラウザのWeb画面で、ドライバのインストール以外の本商品のすべての設定が行えます。ゲーム機やMacintoshパソコンなどからご使用になる場合は、必ずクイック設定Webで設定してください。親機取扱説明書 P4-1

クイック設定Webアドレス (http://web.setup/)

以下のWWWブラウザでご使用になれます。

- ・Windows® XP/2000 Professional/Me/98SE (日本語版)

- Microsoft® Internet Explorer Ver.5.5以上に対応 / Netscape® Ver.6.1以上に対応
- Mac OS X/9.x/8.6の場合
- Microsoft® Internet Explorer Ver.5.0以上に対応 / Netscape® Ver.6.0以上に対応
- NetFront forZ (株式会社ACCESS X)・PlayStation®2 対応WWWブラウザ
- 基本設定のみ

7 らくらくウィザードで設定する

らくらくウィザードをインストールする Windows® XPの場合

本商品を設定するためのユーティリティ「らくらくウィザード」を親機を設定するパソコン（ここでは子機（WL11E2）に接続したパソコン）にインストールします。ここではWindows® XPの場合を例に説明しています。親機取扱説明書 P3-1

- Windows®を起動し、添付のCD-ROM（ユーティリティ集）をCD-ROMドライブにセットする
メニュー画面が表示されます。メニューが表示されないときは
親機取扱説明書 P3-6
- [WARPSTARユーティリティのインストール]をクリックする
- [次へ]をクリックする
- [次へ]をクリックする
- 画面の同意書を読み、同意できる場合は[次へ]をクリックする
- [すべて]を選択し、[次へ]をクリックする
- 表示されたインストール先へインストールする場合は[次へ]をクリックする
インストール先を変更する場合は[参照]をクリックして変更してください。
- [はい]をクリックする
インストールが開始されます。
- [はい]をクリックする
- [READMEの表示]にチェックが入っている(☑)ことを確認し、[完了]をクリックする
- READMEをよく読み、[README]画面を閉じる
インストールが完了し、らくらくウィザードが起動します。
- メニュー画面の[終了]をクリックする

STEP1. WARPSTARの接続方法の確認

ここではWindows® XPのパソコンに子機（WL11E2）を接続してご使用になる場合を例に説明しています。親機のETHERNETポートや他のOSに接続する場合は取扱説明書をご覧ください。ETHERNETポートの場合 親機取扱説明書 P3-24

- らくらくウィザードを起動する
らくらくウィザードをインストールした直後は自動的に起動されています。
- [次へ]をクリックする
- [インストール時の設定]の[Step1 WARPSTARの接続方法の確認]をクリックし、接続方法を確認する
ここでは③で、すでに接続が完了しているので[Step2 ドライバのインストールや接続確認]に進みます。

STEP2. ドライバのインストールや接続確認 子機(WL11E2)の場合

- [インストール時の設定]の[Step2 ドライバのインストールや接続確認]をクリックする
- [EthernetケーブルまたはAterm以外の無線LANで接続]を選択し、[次へ]をクリックする
- [設定終了]をクリックする
- らくらくウィザード画面に戻り、Step 2に☑がつくことを確認する

こんなときには
次の画面に④が表示されたときは、親機との通信が確立できていません。取扱説明書を参照してください。親機取扱説明書 P3-13

Step 2が完了すると以降の設定をクイック設定Webで行うこともできます。親機取扱説明書 P4-1

STEP3. WARPSTARのインターネット接続基本設定

ここでは、ADSL回線に接続する場合を説明しています。他のブロードバンド回線に接続する場合は下記の表を参照してください。親機取扱説明書 P3-17

接続事業者(例)	親機の動作モード
FTTHの場合	
NTT東日本/西日本 Bフレッツ	PPPoEモード
東京電力 TEPCOひかり	
ケイ・オプティコム eoホームファイバー	ローカルルータモード
有線ブロードネットワークス (IP接続で接続する事業者の場合)	
ADSL接続の場合	
NTT東日本/西日本 フレッツ・ADSL 1	PPPoEモード
イー・アクセス/アック・ネットワークス/その他のADSL事業者 2	ローカルルータモード または 無線HUBモード 3
Yahoo! BB	ローカルルータモード
CATV接続の場合	CATV接続の場合
	ローカルルータモード

- [インストール時の設定]の[Step3 WARPSTARのインターネット接続基本設定]をクリックする
- セキュリティの設定を入力し、[次へ]をクリックする
- 利用している接続回線を選択し、[次へ]をクリックする
- 表示される画面にあわせて、インターネット接続に必要な情報を入力し、[次へ]をクリックする
- 設定内容を確認し、[実行]をクリックする
親機の設定が自動的に行われ、親機が再起動します。
- 設定内容を確認し、[実行]をクリックする
親機の設定が自動的に行われ、親機が再起動します。
- 設定内容を確認し、[実行]をクリックする
親機の設定が自動的に行われ、親機が再起動します。

ローカルルータモード接続の場合
次の画面が表示されるので OK をクリックし、WAN側IPアドレスの欄にIPアドレスが表示されていることを確認して、[設定終了]をクリックする

WAN側IPアドレスの欄が空欄または「0.0.0.0」の場合は、ブロードバンドモデム(ADSLモデム/CATVモデム)と正しく接続されていません。①ローカルルータモードでWAN側IPアドレスが正しく接続されていない場合」をご覧ください。取扱説明書 P3-23

らくらくウィザードを終了するときは、[ウィザード終了]をクリックする

8 インターネットに接続しよう

- WWWブラウザ(Internet Explorer等)のアプリケーションを起動する
- 外部のホームページを開く
例) ホームページAterm Station http://121ware.com/aterm/

インターネットに接続できないときは
親機取扱説明書 P7-10 CD-ROM お困りのときは

お困りのときは

取扱説明書[お困りのときは]や添付CD-ROMに収録された電子マニュアル[お困りのときは]を参照してください。本商品の機能や取り扱い方法などのお問い合わせ先については取扱説明書を参照してください。

親機取扱説明書 P8-7

ご利用上の注意

本商品は、すでにWB7000H2(親機)とWL11E2(子機)の無線設定がされた状態で出荷しています。通常はこのままご使用いただくことができますが、WEP暗号化キーの変更などを行う場合は、WWWブラウザが使用できるパソコンが必要です。初期値では親機のIPアドレスは192.168.0.1、子機のIPアドレスは192.168.0.203に設定されていますので、取扱説明書をご参照のうえ、親機・子機ともに変更を行ってください。本商品を初期化するると無線設定が初期化され、利用できなくなります。この場合パソコンによる再設定が必要となります。再設定は次の説明を参照してください。

WB7000H2(親機)の再設定のしかた
WB7000H2(親機)を初期化した場合は、購入時に設定されている無線の設定が消去されます。この場合は、WL11E2(子機)から設定することはできませんので、WB7000H2(親機)にパソコンをETHERNETケーブルで接続します。AtermWB7000H2取扱説明書を参照して、クイック設定Webを使って、はじめから設定を行ってください。

無線の設定は、クイック設定Webで次のように行います。

- [詳細設定]の [無線LAN側設定] を選択する
- [アクセスポイント設定]の [ネットワーク名]をWB7000H2の底面に貼付されているラベルに従って入力する
- [暗号化(WEP)]を設定する
暗号化:「暗号化する」をチェックする
暗号強度:「標準(64bit)」を選択する
指定方法:「16進(10桁)」を選択する
使用する暗号化キー:「1番」を選択する
暗号化キー:1番にWB7000H2の底面に貼付されているラベルに記載されているWEP(無線暗号化キー)の英数字を入力する

無線LAN設定ラベル
ESSID(無線ネットワーク名) WB7000-XXXXXX
64bitWEP(無線暗号化キー) *****

WL11E2(子機)の再設定のしかた
次の手順に従って再設定します。それぞれの手順の詳細は、WL11E2取扱説明書を参照してください。

- WL11E2にゲーム機を接続している場合ははずして、パソコンとETHERNETケーブルで接続する
- パソコンのIPアドレスを「192.168.0.XXX」に設定する(XXXは、2~199、204~254で同一ネットワーク内で使用していないアドレス)
- WWWブラウザを起動し、「http://192.168.0.203/」を入力して設定画面を開く
- [ユーザー名]と[パスワード]を入力し、[OK]をクリックする
- [無線設定]でネットワーク名(ESS-ID)、暗号化(WEP)を設定する
- [設定]をクリックする
- 設定が完了したら「再起動」をクリックする

無線LAN設定ラベル
ESSID(無線ネットワーク名) WB7000-XXXXXX
64bitWEP(無線暗号化キー) *****

暗号化する
暗号強度:64bit
指定方法:16進(10桁)
使用する暗号化キー:1番

ネットワーク名(ESS-ID)と暗号化(WEP)はWL11E2または、WB7000H2の底面に貼付されているラベルに記載されています。